



PLAT 小劇場シリーズ

FUKAIPRODUCE 羽衣

## 『春母夏母秋母冬母』

プロデュース：深井順子 作・演出・音楽：糸井幸之介

「母」をキーワードに、  
ただの愛でも、ただの闇でもない、  
愛と一緒に訪れる闇、闇と一緒に訪れる愛を描く新作公演。

人間、深い愛を感じれば感じるほど、自分の心が華奢な弱いもののように見え、  
闇の中で浮いてるような不安な気分になることがあります。

この作品は、「母」をキーワードに、ただの愛でも、ただの闇でもない、  
愛と一緒に訪れる闇、闇と一緒に訪れる愛を描きたいと思っています。

(糸井幸之介 / 作・演出・音楽)

FUKAIPRODUCE hugo-171110

母

春母夏母秋母冬母

日程：2018年 6月2日(土)～3日(日) 14:30 開演

会場：穂の国とよはし芸術劇場 PLAT アートスペース  
TOYOHASHI ARTS THEATRE ART SPACE

出演：深井順子 森下 亮 (クロムモリブデン)

チケット料金 (日時指定・全席自由・整理番号付き・税込) 一般 3,000円 U24 (24歳以下) 1,500円 高校生以下 1,000円





PLAT 小劇場シリーズ

FUKAIPRODUCE 羽衣 深井順子 40 歳記念 第 23 回公演

## 『春母夏母秋母冬母』

日程：2018 年

6 月 2 日 (土) ~ 3 日 (日) 14:30 開演

※ 2 日の公演終了後に、糸井幸之介によるトークあり。

FUKAIPRODUCE 羽衣の主宰、深井順子の 40 歳を記念して、  
40 歳の作家が書き下す、40 歳の俳優二人の二人芝居。  
人間のありふれたあれこれを、ありふれない歌と踊りで描く  
妙なミュージカル="妙—ジカル"

会場：穂の国とよはし芸術劇場 PLAT アートスペース  
TOYOHASHI ARTS THEATRE PLAT ART SPACE

〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町 123 番地

TEL0532-39-8810 <http://toyohashi-at.jp> 休館日 毎月第 3 月曜日 (祝日の場合は翌平日)

チケット料金 (日時指定・全席自由・整理番号付き・税込)

一般 3,000 円 U24 (24 歳以下) 1,500 円 高校生以下 1,000 円

※U24 (24 歳以下対象)、高校生以下チケットは、一人 1 枚・枚数限定・入場時本人確認書類提示。

※「マイセレクト 4」チケット対象公演 ※未就学児のご入場はご遠慮いただきます。

※車椅子スペース (定員あり。要予約) 車椅子ご利用のお客様は、スムーズなご案内のために事前に  
プラットチケットセンターまでご連絡ください。

チケット取扱い

プラットチケットセンター 窓口・電話 0532-39-3090 (休館日を除く 10:00 ~ 19:00)

オンライン <http://toyohashi-at.jp> (24 時間受付・要事前登録)

チケットぴあ 0570-02-9999 [P コード 485-181] <http://pia.jp>

お問合せ：プラットチケットセンター

0532-39-3090 (休館日を除く 10:00~19:00)

[出演]

深井順子 森下 亮 (クロムモリブデン)

[スタッフ]

プロデュース：深井順子 作・演出・音楽：糸井幸之介

振付：木皮 成 (DE PAY'S MAN) 舞台美術：金井勇一郎

照明：松本 永 (eimatsumoto Co.Ltd.) 音響：佐藤 こうじ (Sugar Sound) 舞台監督：安田美知子

衣装：小松陽佳留 (une chrysantheme) 宣伝写真・記録映像：杉田協士 記録写真：金子愛帆

制作：坂田厚子 芳野広太郎 大石丈太郎

協力：ビックベン クロムモリブデン リコモーション 水天宮ピット quinada

other members：日高啓介 鯉和鮎美 高橋義和 澤田慎司 キムユス 新部聖子 岡本陽介 浅川千絵 平井寛人

企画・製作：FUKAIPRODUCE 羽衣

主催：公益財団法人豊橋文化振興財団

助成：文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会



## FUKAIPRODUCE 羽衣

2004 年女優の深井順子により設立。

作・演出・音楽の糸井幸之介が生み出す唯一無二の「妙—ジカル」を上演するための団体。

妖艶かつ混沌とした詩的作品世界、韻を踏んだ歌詩と耳に残るメロディで高い評価を得るオリジナル楽曲、圧倒的熱量を持って放射される演者のパフォーマンスが特徴。

第 7 回公演『よるベナイター』にて 2007 年度サンモールスタジオ最優秀演出賞。06 年度、07 年度にはディレクターであるチェルフィッチュ岡田利規氏の評価を受け、連続してこまばアゴラ劇場冬のサミットに参加。08 年には世田谷区芸術アワード“飛翔”を受賞し、10 年 1 月シアタートラムネクスト・ジェネレーション Vol.2 にて「あのひとたちのリサイタル」を再演。12 年「耳のトンネル」にて CoRich 舞台芸術まつり!2012 春グランプリを受賞。同年、クォータースターコンテスト (演劇ぶっく・エントレ共同主催の演劇動画コンテスト) にて「浴槽船」でグランプリ受賞。第 22 回公演『瞬間光年』(2017 年上演) にて、第 62 回岸田國土戯曲賞最終候補となる。09 年から LIVE 活動を開始。本公演以外にも活動の範囲を広げている。